

クリエイタービジネス論リサーチプロジェクト 2021

国際日本学部 国際日本学科 3年

金澤英貴

本講義「クリエイタービジネス論」では学生間の学びだけではなく、社会でご活躍されている専門家の方々から私たち学生のプレゼンテーションなどの授業内の活動に対して講評を頂ける機会があり、「学生の枠だけにとらわれない体験がある」という点を魅力と感じております。このプロジェクトに参加した理由もこれが可能になると感じたためです。

今回も昨年のリサーチと同様に、新型コロナウイルス感染拡大の影響により対面でのプロジェクト活動は実現しませんでした。一緒に調査を行なった学生の方々や原田先生、そしてプロジェクトスーパーバイザーとして調査にご協力いただいた博報堂 テクノロジー開発局の木下陽介様、生活者エクスペリエンスクリエイティブ局の谷口由貴様と共にプロジェクトを最後までやり遂げられたことを大変光栄に思っております。感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今回のリサーチを通じて私が最も学ぶことができたと感じている点は、「得られた情報から新しい知見を自分たちで導き出すことの難しさや楽しさ」であると考えています。調査をすることによって何かしらの結果や数字が得られ、ただ単純に「～な人が多かった」や「～に人気があった」と結論づけることは簡単ですが、そこから一歩先に進んで必要なデータを自分たちで繋ぎ合わせて新しい何かを導き出すことは容易ではありませんでした。しかし、既存のものの中から新しいものを見つけ出す又は創り出すという力を養うことができたこの経験は残りの大学での活動だけに限らず今後の人生においても私自身にとって非常に重要なものであったのではないかと思います。

また全体を通して振り返ってみると、私は今回のリサーチプロジェクトにおいて学生リーダーを務めさせて頂いたのですが、学生リーダーなどと名乗れるほどの個人としての成果はあまりなく、それよりも参加されたプロジェクトメンバーの皆さんの積極性や仕事の手際の良さに驚かされると同時に彼らから刺激をもらって勉強させてもらうことが非常に多かったと感じています。私は今年で3年生ということもあり、比較的自分よりも下の学年の方たちと関わる機会が多かったのですが、学年関係なく思ったことや気づいたことを伝えて下さり、自分自身も同じメンバーとしてより良いプロジェクトにするにはどうすればいいかを考えながら行動することができたため、とても有意義な時間でした。

今回のプロジェクトリサーチはこのメンバーで作り上げたからこそそのものだと感じています。関わって下さった全ての方々に改めて深く御礼申し上げます。ありがとうございました。春学期全体を通して行なったリサーチですのでかなりボリュームがありますが、今回の調査報告を是非ひとりでも多くの方に見て頂けると幸いです。